

【平成31年3月26日】

「男の茶道」取材レポート



あかしあ台小学校区まちづくり連絡協議会のコミカフェ・イベントの一つとして行われている「男の茶道」を取材してきました。

～あかしあ台小学校区まちづくり連絡協議会の酒井さんにお話を伺いました。～

内 容：あかしあ台在住の男性を対象に地域にお住まいの茶道裏千家慶友会の島村先生から、茶道のお点前や所作を学ぶ交流の場。

場 所：あかしあ台コミュニティハウス

(三田市あかしあ台1-50-3 電話 079-501-0082)

※4月からは有志グループとして活動予定。

～主催者の声～

昨年の4月から月1回、「男の茶道」を開催しています。メンバーはあかしあ台在住の70歳～80歳の男性8名で、島村先生に茶道の指導を受けています。

茶道というと女性がするイメージがありますが、お茶の作法を堅苦しく考えず、身近なものとして指導して下さった島村先生のおかげで、メンバーの皆さんは最初からお茶の世界に魅了されたようです。

今では、自分の懐紙や袱紗を持参するくらい、お茶が身近な存在となり、目標は男性だけでお茶会デビューすることです。

～参加者の声～

- ・肩ひじはらずに、茶道をゆったり楽しむ時間を過ごすことができています。
- ・家に眠っていた掛け軸や茶器を再び取り出し、茶道を楽しむことで日常生活にも豊かな時間をもたらすエッセンスになりました。



【慣れた手つきで茶道を楽しむ様子】



【掛け軸の絵を愛でて季節を感じてからお茶をいただきます】



～取材を終えて～

取材当日は私も茶道に参加させていただきました。皆さんは和やかに茶道を楽しんでおり、ご指導されている島村先生や地域のお手伝いの方が丁寧に優しく声かけをされている様子が印象的でした。地域で男性だけで集えるお茶の時間が持てるのは、とても貴重ななと思いました。

(取材：いきがい応援プラザ相談員 米谷)